

必修科目：麻酔科

【研修目標】

1 到達目標（G I O : General Instructional Objective）

1 か月の研修で麻酔ができるようにはならないことを再認識する。

麻酔は本質的に危険な行為であるが、その危険に備えることにより安全性は高くなることを知る

2 行動目標（S B O s : Specific Behavior Objectives）

- (1) 手術室における麻酔診療の基本を習得
- (2) 麻酔科医の役割を知る
- (3) 手術室の役割を知る
- (4) ペインクリニックおよび緩和ケアの役割を知る

【研修方略】

1 研修場所

大阪労災病院

2 研修期間

1 年次：1 か月間（4 週以上）

2 年次：希望に応じた選択科として月単位の期間

3 研修方法

常に指導者のもとで、手術室における麻酔の基本を習得

4 研修スケジュール

毎朝のカンファレンスで昨日の振り返りと本日の問題症例の検討

朝のカンファレンス前に文献抄読会を適宜

手術室での麻酔診療

3 研修責任者（指導責任者）

麻酔科部長 水谷 光

【評価】

1 評価方法

- (1) 研修医は研修到達度の自己評価をE P O Cに入力する。
- (2) 指導医または指導責任者は研修期間終了時に評価表により、研修医の研修到達度を評価し、E P O Cへ入力を行う。